

事業所名 小山田グループホーム

作成日 : 令和 2 年 12 月 11 日

評価結果

市町提出日 : 令和 2 年 12 月 14 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	その人らしい暮らしを続けるための思いや意向の把握について、利用者お一人お一人に丁寧な聞き取りを行うよう心がけているが、利用者本位になっているかを職員で考え、改めてお一人お一人の思いや意向をくみ取れるようにしていく必要がある。	利用者本位になっているかを職員で考え、改めて一人ひとりの思いや意向を汲み取り、お一人お一人の思いを大切にしながら、寄り添っていけるようにする。	お一人お一人の心の中の思いを汲み取れるよう、その方の個室で、ゆっくり会話をもちながら本人の思いや希望など聞き取るようにする。本人の希望や、やりたい事をお聞きして実現可能なものがあれば個別での活動を支援していくようにする。	6 か月
2	20	新型コロナウイルス感染症拡大が懸念される中、これまで随時面会に来て頂いていた知人の方とも面会して頂けない状況になっており、本人がこれまで大切にされてきた馴染みの人との関係が途切れないよう、支援していく必要がある。	馴染みの人との関係継続のため、コロナ禍の中でもできることを工夫し、本人がこれまで大切にされてきた馴染みの人との関係性が途切れないよう支援に努める。	現在はコロナ禍のため面会はして頂けないが、知人の方ともオンライン面会によるビデオ通話や、電話通話、ハガキや手紙を書いてもらったりしての連絡のやりとりなどで、関係性が継続していけるよう個別に支援していく。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月